

景気の動き

全 国

景気は、着実に持ち直してきており、自律的回復への基盤が整いつつあるが、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。

- ・輸出は、緩やかに増加している。生産は、緩やかに持ち直している。
- ・企業収益は、改善している。設備投資は、下げ止まっている。
- ・企業の業況判断は、改善している。ただし、中小企業を中心に先行きに慎重な見方となっている。
- ・雇用情勢は、依然として厳しいものの、このところ持ち直しの動きがみられる。
- ・個人消費は、持ち直している。
- ・物価の動向を総合してみると、緩やかなデフレ状況にある。

(「内閣府 月例経済報告(平成22年8月)」による)

四 国

四国地域の経済は、一部に持ち直しの動きがみられる。

生産活動……横ばい傾向で推移しており、今後の国内外市場の動向による影響などを注視する必要がある。

個人消費……一部に持ち直しの動きがみられる。

- ・大型小売店販売額(全店舗ベース)は、19カ月連続で前年を下回った。

百貨店では、消費マインドの冷え込みによる買い控えなどから、「衣料品」などで前年を下回った。スーパーでは、価格競争などによる単価ダウンや生活防衛意識による買い控えなどから、「衣料品」などで前年を下回った。

- ・乗用車販売は、エコカー減税や補助金制度の効果などから、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車が前年を上回ったことから、全体では12カ月連続で前年を上回った。
- ・家電販売は、空調、パソコン(本体)などが前年を上回ったものの、エアコン、冷蔵庫などが前年を下回ったことから、全体では2カ月連続で前年を下回った。

住宅投資……新設住宅着工戸数は、持家が前年を上回ったものの、貸家、分譲住宅が前年を下回ったことから、全体では19カ月連続で前年を下回り、弱い動きとなっている。

公共投資……公共工事請負金額が2カ月連続で前年を下回り、弱い動きとなっている。

雇用情勢……有効求人倍率が4カ月連続で前月を上回り、一般新規求人数が4カ月連続で前年を上回ったものの、引き続き低水準で推移している。

企業倒産……倒産件数、負債総額ともに2カ月連続で前年を下回り、横ばい傾向にあるものの、今後の動向に注視が必要である。

(「四国経済産業局 四国地域の経済動向(平成22年6月分)」による)

主要経済指標の推移

			20年度	21年度	21年 4~6月	7~9月	10~12月	22年 1~3月	4月	5月	6月	
GDP (実質)		前年比 (%)	全国	▲ 3.7	▲ 1.9	▲ 5.7	▲ 5.2	▲ 1.0	4.7	—————		
生産	鉱工業生産	前年比 (%)	四国	▲ 7.8	▲ 5.8	▲16.1	▲13.3	▲ 2.6	12.8	10.4	7.6	3.8
			全国	▲12.7	▲ 8.9	▲27.4	▲19.4	▲ 4.3	27.5	25.9	20.4	17.3
	製品在庫指数	季節調整値	四国	103.3	99.2	100.5	97.3	93.8	99.2	96.2	96.7	98.7
			全国	95.3	89.6	96.1	94.4	93.0	94.0	94.6	96.5	97.2
			前月(期)比 (%)	四国	—	—	7.0	1.3	3.7	0.1	3.5	▲ 2.8
			全国	—	—	6.5	5.3	5.9	7.0	1.3	0.1	▲ 1.1
個人消費	家計消費支出(実質) <small>(注)全国の消費者物価上昇率でデフレート</small>	前年比 (%)	全国	▲ 2.8	1.1	▲ 0.2	0.6	2.0	2.0	▲ 0.7	▲ 0.9	0.5
	大型小売店販売額 (上段は全店舗、下段()は既存店)	"	四国	▲ 2.2 (▲ 4.2)	▲ 4.6 (▲ 5.8)	▲ 2.4 (▲ 5.1)	▲ 3.8 (▲ 5.5)	▲ 7.3 (▲ 6.8)	▲ 4.4 (▲ 5.7)	▲ 4.9 (▲ 7.1)	▲ 6.1 (▲ 7.5)	▲ 5.1 (▲ 6.5)
			全国	▲ 2.8 (▲ 4.2)	▲ 5.3 (▲ 6.4)	▲ 4.9 (▲ 6.6)	▲ 5.5 (▲ 7.0)	▲ 6.4 (▲ 7.0)	▲ 4.2 (▲ 4.9)	▲ 3.1 (▲ 3.7)	▲ 3.2 (▲ 3.9)	▲ 2.4 (▲ 3.1)
	新車販売台数 (乗用車)	"	四国	▲ 9.0	15.8	▲10.8	13.9	31.7	27.7	31.4	23.6	15.7
全国			▲11.0	6.8	▲17.2	1.4	19.3	24.1	26.4	23.0	18.1	
設備投資	機械受注 <small>(電力・船舶を除く民需)</small>	"	全国	▲14.1	▲20.6	▲33.4	▲27.3	▲14.0	▲ 1.8	9.4	4.3	▲ 2.2
	建設工事受注 (民間)	"	全国	▲19.0	▲15.3	▲36.0	▲27.2	▲20.4	29.9	▲31.3	10.2	▲ 0.4
住宅投資	新設住宅着工戸数	"	四国	▲ 0.2	▲25.2	▲27.8	▲31.7	▲25.0	▲12.9	▲15.6	▲15.7	▲ 9.7
			全国	0.3	▲25.4	▲31.9	▲35.8	▲20.9	▲ 6.6	0.6	▲ 4.6	0.6
公共投資	公共工事請負金額	"	四国	▲ 1.6	11.2	13.9	19.9	12.8	▲ 5.1	20.4	▲16.2	▲ 2.2
			全国	0.1	4.9	13.0	11.2	6.3	▲11.8	▲ 0.1	▲ 5.9	▲ 5.8
輸出	通関実績 (円ベース)	"	四国	▲ 5.1	▲ 3.0	▲11.3	▲11.4	▲ 5.3	20.0	▲13.9	14.9	12.0
			全国	▲16.4	▲17.1	▲38.6	▲34.4	▲ 8.0	43.3	40.4	32.1	27.7
物価	国内企業物価	"	全国	3.1	▲ 5.3	▲ 5.5	▲ 8.3	▲ 5.2	▲ 1.7	▲ 0.2	0.4	0.4
	消費者物価(総合)	"	全国	1.1	▲ 1.7	▲ 1.0	▲ 2.2	▲ 2.1	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.7
雇用	完全失業率	原数値 (%)	四国	(4.5)	(5.0)	5.0	5.5	4.5	5.1	—	—	—
		季節調整値 (%)	全国	4.1	5.2	5.1	5.4	5.2	4.9	5.1	5.2	5.3
	有効求人倍率	季節調整値 (倍)	四国	0.76	0.55	0.56	0.53	0.53	0.56	0.59	0.60	0.63
			全国	0.77	0.45	0.46	0.43	0.43	0.47	0.48	0.50	0.52
企業倒産	倒産件数 <small>(負債額1千万円超) ()内は前年同期</small>	(件)	四国	452	360	100 [101]	85 [123]	102 [104]	73 [124]	32 [25]	33 [35]	29 [40]

(注) 1. 鉱工業生産、国内企業物価、消費者物価は平成17年基準
 2. 四国の輸出は、四国の税関(12カ所)を通過したものを対象
 3. 四国の失業率の20、21年度は暦年値

(出所) 内閣府、総務省、財務省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、東京商工リサーチほか